

Tokuyama College		Year	2022	Course Title	Health
Course Information					
Course Code	0019		Course Category	General / Compulsory	
Class Format	Lecture		Credits	School Credit: 1	
Department	Department of Computer Science and Electronic Engineering		Student Grade	1st	
Term	Second Semester		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	『現代高等保健体育』大修館書店				
Instructor	Kita Tetuya				
Course Objectives					
健康に関する知識を深め、生涯を通じて健康や安全の課題に適切に対応できる力を身につける。					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	健康・安全に関する正しい知識を身につけるとともに、個人や社会生活における課題について発展的に議論することができる。		健康・安全に関する正しい知識を身につけることができる。		健康・安全に関する正しい知識を身につけることができない。
評価項目2	生涯にわたって健康の保持増進や適切な社会環境づくりに向けて積極的にかかわる態度を身につける。		健康の保持増進や適切な社会環境づくりに向けてかかわる態度を身につける。		健康の保持増進や適切な社会環境づくりに向けてかかわる態度を身につけることができない。
評価項目3	身体運動のメカニズムを理解し、自身の生活との関連性を考えることができる。		身体運動のメカニズムを理解することができる。		身体運動のメカニズムを理解することができない。
Assigned Department Objectives					
到達目標 A 1					
Teaching Method					
Outline	この授業では生涯を通じて健康や安全の課題に適切に対応できる思考力や判断力、実践力の育成を目指す。また個人を支える社会環境づくりについても社会の一員として考える力を養っていく。				
Style	教科書や配布資料を使用し、講義形式を基本として進める。				
Notice	定期試験の成績で評価する(中間・期末試験の平均点)。				
Characteristics of Class / Division in Learning					
<input type="checkbox"/> Active Learning		<input type="checkbox"/> Aided by ICT		<input type="checkbox"/> Applicable to Remote Class	
				<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced	
Course Plan					
			Theme	Goals	
2nd Semester	3rd Quarter	1st	健康のとらえ方 健康にかかわる要因	健康について多様な考え方があることを理解する。 健康にかかわる要因を説明することができる。	
		2nd	生活習慣病の予防	生活習慣病の種類と要因、予防する重要性について理解する。	
		3rd	運動・食事と健康	健康づくりのための身体活動の意義について説明することができる。 健康的な食生活の意義について説明することができる。	
		4th	喫煙・飲酒と健康	喫煙・飲酒による健康被害や社会への影響について理解することができる。 喫煙・飲酒による健康問題に対する社会の取り組みについて説明することができる。	
		5th	精神の健康	人間の欲求や適応機制には様々な種類があることを理解し、説明することができる。 心身相関のしくみについて理解することができる。	
		6th	精神疾患の予防 ストレスへの対処	ストレスに対する自分なりの対処方法について、日常生活に即して考え実践することができる。	
		7th	現代の感染症とその予防	感染症がどのように発症するか理解することができる。 感染症予防に必要な個人および社会の対策について考え、説明することができる。	
		8th	中間試験	上記の中から出題	
	4th Quarter	9th	性感染症・エイズとその予防 交通事故の現状と発生要因、運転者の責任	性感染症に関する基本的な知識を身につけ、予防する重要性について理解することができる。 交通事故の発生要因を、例をあげて説明することができる。運転する人の安全意識と責任について理解することができる。	
		10th	応急手当(心肺蘇生法・AEDの使用)	一次救命処置の重要性を理解し、人命救助の方法について学ぶ意義を理解することができる。 心肺蘇生法およびAEDの使用について、手法と手順を正しく理解することができる。	
		11th	性意識と性行動の選択	思春期における心身の発達や性的成熟、思春期に起こりやすい健康課題について理解することができる。 自分の行動への責任感と互いの性を尊重する必要性を理解することができる。	

		12th	妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶	妊娠・出産の過程を正しく理解することができる。妊娠・出産期の健康課題と、それを支えるための環境づくりについて考え、説明することができる。適切な避妊法、および人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について説明することができる。
		13th	健康・スポーツ科学①	ヒトの運動を可能にする骨格および筋に関する基礎的な知識を身につけることができる。
		14th	健康・スポーツ科学②	ヒトの運動を可能にする骨格および筋に関する基礎的な知識を身につけることができる。
		15th	期末試験	上記の中から出題
		16th	答案返却	試験の解答解説

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	Total
Subtotal	100	100
基礎的能力	100	100
専門的能力	0	0
分野横断的能力	0	0